

齋藤拙堂顕彰会 会員募集

「齋藤拙堂のプロフィール」

齋藤拙堂は、寛政9年(1797)に江戸の津藩邸で生まれ、幕府の学問所(昌平黌)の教授古賀精里について学び、文政3年(1820)、津藩校有造館の創設に伴い24歳の時に教官に採用され津に移りました。26歳の時には早くも講官(教授)に昇進し29歳の時は幼い第11代藩主藤堂高猷(たかゆき)の持読(教育主任)を兼務します。その後は生涯にわたり藩校教育及び藩主の学問指導と政治顧問の仕事に献身し、特に藩校の有造館3代督学(学長)として、津藩の文教を「天下の文藩」といわれるまでに向上させた功績は大きいものがあります。拙堂は「拙堂文話」や紀行文「月瀬記勝」などの著作によって全国に文名が高く、また経世の志に篤く、天保大飢饉や外国船が日本近海に出没する事態に遭遇して、内外情勢の研究を進め有効な政策提言や有益な啓蒙活動を行いました。59歳の時、幕府は拙堂の高い学識を評価し、儒官(昌平黌教授)に抜擢しようと第13代將軍家定に謁見させましたが、津藩の恩義から拙堂は就任を辞退しました。63歳で藩校督学を退任し、以後は、津城北部の茶磨山荘で自適の生活を送りました。その間拙堂の意見を聴き、また教えを受けるため吉田松陰・横井小楠・河合継之助・三島中洲等の多くの有名人が全国から山荘を訪ねております。拙堂は慶応元年(1865)に69歳で没し、四天王寺に葬られました。

齋藤拙堂顕彰会入会のご案内

齋藤拙堂顕彰会は津が誇りうる歴史上の人物齋藤拙堂を顕彰し、その遺訓を学び、この地域の文化振興に役立てようとする団体であります。会則をご覧ください、ご賛同のうえ何卒ご入会下さいとともにご支援を賜ります様お願い申し上げます。

申込手続き

1. 会費 個人一口2,000円で一口以上 団体一口10,000円で一口以上
2. 申込手続 下記記載の「百五銀行津西口支店」又は「ゆうちょ銀行観音寺」の「齋藤拙堂顕彰会」へお振込み下さい。振込により領収書は発行いたしません、現金でお届けいただき領収書が必要な方は事務局へお申し込み下さい。

百五銀行・津駅西口支店
普通預金 421133
齋藤拙堂顕彰会

ゆうちょ銀行津観音寺
〇八九支店(店番89)
当座預金 0188454
齋藤拙堂顕彰会

ゆうちょ銀行つ観音寺
店名 二二八(店番228)
普通預金 3358357
齋藤拙堂顕彰会

3. 加入申込書 下記記入頂き紹介者経由又は直接事務局へお届けください。新入会員には「会則」拙堂会報と関係資料を進呈し拙堂会報12月号に入会者名を掲載させていただきますのでご了承下さい。
4. 問合せ・連絡先
齋藤拙堂顕彰会事務局 常務理事 安村久仁男
〒514-0305津市雲出島貫町1074-4 電話・fax 059-234-4554 携帯090-9662-5019

切取線
齋藤拙堂顕彰会入会申込書

申込日	令和 年 月 日	申込 年会費	口	円
住所	〒 -			
氏名	フリガナ (個人)	フリガナ (団体名)		
団体名	フリガナ 代表者			
電話番号	自宅 会社	携帯 fax		
備考				